

新製品インフォメーション

2018年10月発売予定

北陸特急「しらさぎ」で活躍した485系を揃えよう



485系(しらさぎ・新塗装)A



写真:清水 薫

485系(しらさぎ・新塗装)B



写真:清水 薫

485系(しらさぎ・新塗装)C



写真:清水 薫

◆実車ガイド

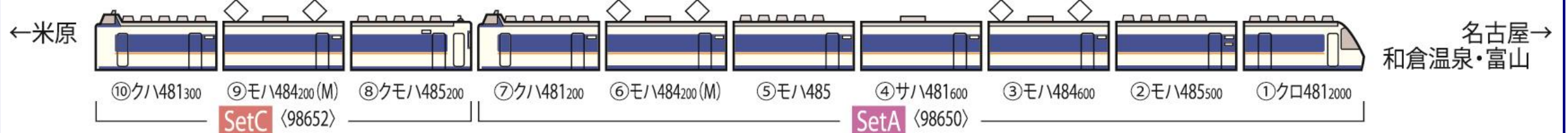
- ・「しらさぎ」は1964年12月に名古屋～富山間で運転を開始した特急列車で、2003年まで485系で運転されていました
- ・1997年から一部のクモハ485200を含む車両が「しらさぎ」の付属編成となり、カラーリングも国鉄色へ変更、また2001年からは「しらさぎ」専用の新塗装が登場し、2003年まで活躍しました
- ・クロ4812351は唯一の非パノラマグリーン車で、当編成のクハは電連を装備しておらず、クモハを含む付属編成との併結運転は行いませんでした

◆製品化特徴

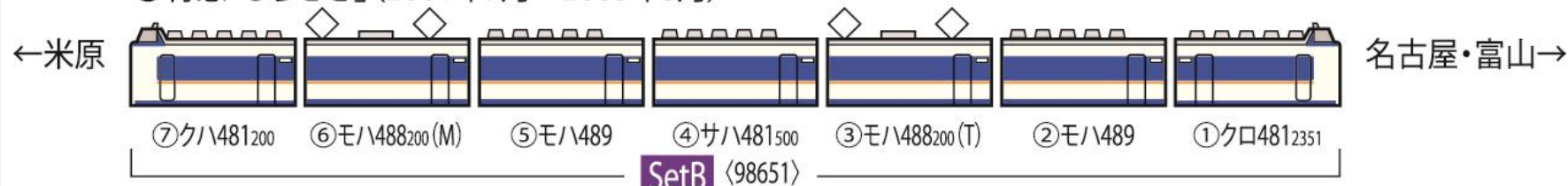
- ・ハイグレード(HG)仕様
 - ・2001～03年まで活躍した、しらさぎ用新塗装の485系を再現
 - ・Hゴムは黒色で再現
 - ・車番は選択式で転写シート付属
 - ・JRマーク・グリーンカーマークは印刷済み
 - ・ヘッド・テールライト・トレインマークは電球色LED採用、常点灯基板装備
 - ・トレインマークは印刷済みでイラスト「しらさぎ」装着済み
 - ・トレインマークはカラープリズムの採用で白色に近い色で点灯
 - ・モハはAU13・71クーラー搭載車の姿を再現
 - ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
 - ・TNカプラー(SP)標準装備
 - セットAについて
 - ・クハ481200は電連付きの姿を再現
 - ・サハ481600はモハ484200を電装解除した車両でパンタグラフが撤去され、AU71クーラーを装備したままの特徴ある姿を再現
 - ・クロ4812000はON-OFFスイッチ無し
 - ・クハ481はON-OFFスイッチ付
 - セットBについて
 - ・クハ481200は電連のない姿を再現
 - ・クロ4812351はクハ489301を改造して登場した車両で、シート配置が1+2配置とされた姿を再現
 - ・サハ481500はサロ481を改造して登場した車両で、外観はサロそのままだが、シートは普通車と同じとなった姿を再現
 - ・クロ4812351・クハ481はON-OFFスイッチ付
 - セットCについて
 - ・クモハ485200は電連付きの姿を再現
 - ・クモハ485200は屋根を塗装し、201・203番の姿を再現
 - ・クモハ485・クハ481はON-OFFスイッチ付
- <別売りオプション>
 室内灯:<0733>LC(白色)
 <0731>C(白色)(クロ4812000用)

■セット内容・編成例

●特急「しらさぎ」(2001年7月～2003年5月) *8～10号車は米原～富山間連結(米原回転車)。



●特急「しらさぎ」(2001年7月～2003年5月)



※米原で方向転換、米原～富山間は逆向き。

<98650>	JR 485系特急電車(しらさぎ・新塗装)セットA	(7両) 予価 ¥26,000(税抜)
<98651>	JR 485系特急電車(しらさぎ・新塗装)セットB	(7両) 予価 ¥26,000(税抜)
<98652>	JR 485系特急電車(しらさぎ・新塗装)セットC	(3両) 予価 ¥14,800(税抜)

JR西日本商品化許諾申請中

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。